

事務連絡

平成 29 年 3 月 31 日

北海道内山岳関係者

ツアー会社

各位

大雪山国立公園連絡協議会  
北海道上川総合振興局  
北海道十勝総合振興局  
林野庁上川中部森林管理署  
林野庁上川南部森林管理署  
林野庁十勝西部森林管理署東大雪支署  
環境省上川自然保護官事務所  
環境省東川自然保護官事務所  
環境省上士幌自然保護官事務所

### 大雪山国立公園での山行計画について

日頃より大雪山の適切な利用の推進にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、大雪山国立公園では、大雪山国立公園の登山道の難易度を示した大雪山グレード（利用体験ランク）が定められており、これを参照し、個々の力量に応じた登山を行い、遭難事故を防止し、適正な登山利用が図られることを期待しています。

大雪山グレード (<http://www.daisetsuzan.or.jp/enjoy/grade/>)

この他、以下の点について留意して頂きますよう、貴下会員はじめ関係者の皆様に周知頂きますようお願い致します。

#### ■山行の宿泊地は、宿舎等若しくは野営指定地で計画願います

近年、三川台などの野営指定地ではない箇所でのテント設営が見受けられますが、山岳地帯における無秩序な野営は、植生の破壊を引き起こしたりヒグマを誘引したりすることがあります。このようなことを防ぐ観点から、山岳関係行政機関の合意として、大雪山国立公園管理計画において、下記12箇所の野営指定地を定めています。

大雪山国立公園管理計画<<http://www.env.go.jp/park/daisetsu/intro/files/plan.pdf>>

黒岳、裏旭、白雲岳避難小屋傍、忠別岳南避難小屋傍、沼ノ原大沼、ヒサゴ沼避難小屋傍、トムラウシ南沼、美瑛富士避難小屋傍、双子池、上ホロカメットク避難小屋傍、ブヨ沼、小天狗のコル

※避難小屋は、悪天候時等に登山者が一時避難することを目的に設置した公共施設であり、不特定多数の方々に開放していますが、簡素な施設で収容できる人数も限られています。避難小屋での宿泊はあてにせず、テントや十分な防寒装備を携行して野営指定地での野営をお願いします。

■携帯トイレの携行と持ち帰りをお願いします

昨年に引き続き、平成 29 年夏山シーズンも、美瑛富士避難小屋周辺の尿尿問題の解決を目指し、試行的に携帯トイレブースを設置します。携帯トイレブースの維持管理は、道内の山岳団体等が協力して行います。美瑛富士避難小屋を利用する場合には、必ず携帯トイレを持参し使用するよう、ご協力をお願いします。

また、その他の山域や日帰り山行においても入山の際は携帯トイレを持参し、使用後の持ち帰りや回収ボックスの利用を徹底して、山岳域の尿尿量やゴミの削減にご協力をお願いします。

■歩行用ストック等は、滑りやすい路面以外では、先端の石突き部分にカバーを装着願います。

■自然環境・資源の保全に配慮した適切な公園利用をお願いします。

無断での樹木等の損傷や土地の改変、温泉の掘削などの行為は禁止されていますので、行わないようにして下さい。

■登山口までのアクセス道路については、最新の状況を確認願います。

平成 28 年夏の台風により、一部の登山口へ至る道路が被災し、通行できなくなっています。アクセス道路の最新の状況をご確認の上、山行計画を作成ください。

なお林道に関する最新の状況については、北海道森林管理局のホームページをご確認ください。

([http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/nyurin/nyurin\\_kisei.html](http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/nyurin/nyurin_kisei.html))

<平成 29 年 3 月 日現在で、アクセスできない登山口>

- ・石狩岳シュナイダーコース登山口
- ・ユニ石狩岳登山口
- ・ニペソツ山十六ノ沢コース登山口
- ・ウペサンケ山糠平コース登山口及び菅野温泉コース登山口
- ・天宝山登山口
- ・十勝岳新得コース登山口
- ・ヌプトムラウシ温泉登山口
- ・沼ノ原クチャンベツ登山口

大雪山国立公園の自然や歴史、登山など各種情報についてのホームページ

<http://www.daisetsuzan.or.jp/>

問い合わせ先：東川自然保護官事務所

〒071-1423 北海道上川郡東川町東町 1-13-15

TEL:0166-82-2527 FAX:0166-82-5086